

工 事 番 号							
設 計 年 度	令和 6 年度		能地漁業集落排水処理場改修工事（6-1） 漁村整備事業 三原市幸崎能地四丁目 仕 様 書				
施 工 月 日	令和 年 月 日						
施 工 方 法	請 負						
工 事 期 間							
工 事 概 要			起 工 理 由				
・ 排水処理場補修 ひび割れ補修工 L=89.45m ハンドホール蓋交換 2箇所							

工 事 特 記 仕 様 書

工事名称	能地漁業集落排水処理場改修工事（6-1）
工事場所	三原市幸崎能地四丁目
工事内容	次のとおり，工事を行う。 【工事概要】 1 管理棟 1) 外壁補修 ひび割れ補修，複層塗材 RE 吹付 2) ハンドホール蓋交換 2 水処理棟 1) ハンドホール蓋交換
準 則	公共建築工事標準仕様書（建築工事編・電気設備工事編・機械設備工事編）最新版，公共建築改修工事標準仕様書（建築工事編・電気設備工事編・機械設備工事編）最新版，建築物解体工事共通仕様書・最新版（国土交通省官房官庁営繕部監修），「下水道コンクリート構造物の腐食抑制技術及び防食技術マニュアル（日本下水道事業団）」に基づき施工する。
関係法令等	本工事については，次の関係法令その他の規定等に基づき施工すること。 ・ 建築基準法，同施行令，同施行規則 ・ 消防法，同施行令 ・ 廃棄物の処理及び清掃に関する法律，同法施行令，同法施行規則 ・ 労働安全衛生法，同法施行令，同法施行規則 ・ 建設工事公衆災害防止対策要綱 ・ 石綿障害予防規則 ・ 大気汚染防止法，振動規制法及び土壤汚染対策法 ・ その他関係法令
疑義変更	本設計図書は，設計の大意を示すものであり，詳細部等について技術的必要事項は明記なくとも完全に施工すること。 施工に際して疑義を生じた場合，または軽微な変更を必要とする場合には，速やかに監理者と協議し，監督員の指示により施工すること。 ただし，これらに於いて請負金額の増減はなきものとする。

提出書類	施工に先立ち、工事工程表、仮設計画図及び監督員の指示する書類を提出し、監督員の承認を受けること。商品名及び製造者名が記載された材料については、当該商品又は同等品を使用するものとし、同等品を使用する場合は、監督員の承諾を受けるものとする。また、設計図書に定める品質及び性能を有することの証明となる資料を提出して監督員の承諾を受けるものとする。
工 期	本工事は請負契約締結の後、令和6年9月25日をもって工期とする。このうち検査期間として13日間を見込んでいる。
施工保証期間	保証期間は、完成検査に合格した日から2年間とする。 保証期間内に受注者の責任に帰すべき原因による事故が発生した場合、監督員の指示する期間内に無償で改造、補修の後、検査に合格しなければならない。 但し、保証期間後であっても、根本的に受注者の不備に起因するとみなされる事項については、上記と同様にすべて受注者の負担とする。
工事保険等	受注者は、本工事において第三者に与えた損害を補填する保険又はその他必要とする建設工事に関連する保険等に参加しなければならない。また、加入した保険等については、保険証券の写し（保険以外の場合はそれに代わるもの）を監督員に提出すること。なお、加入に必要な保険料等は、設計で現場管理費に見込んでいる。
留意事項	・行政機関の休日に関する法律（昭和63年法律第91号）に定める行政機関の休日に工事の施工を行わない。ただし、あらかじめ監督員の承諾を受けた場合は、この限りではない。 ・入札に先立ち現地調査を十分に行い、質疑がある場合は入札前に確認すること。 ・解体工事、アンカー工事等の騒音、振動及び粉塵等の発生が予想される工種については、施工時間及び施工方法等、地域へ最大限配慮した計画のも行いうこと。 ・工事中に粉じんの発生が予想される工種については、粉じん抑制等、周辺の環境対策のため散水を実行すること。 ・工事期間中は付近の交通の安全を図ると共に、必要に応じて誘導員を配置し、危険防止に努めること。 ・第三者災害防止及び飛散防止対策のため、必要に応じて監督員の指

示する範囲に、バリケード等を設置すること。

- ・石綿含有建材の調査について、工事着手前までに書面及び目視調査を、一般建築物石綿含有建材調査者、特定建築物石綿含有建材調査者、またはこれらの者と同等以上の能力を有すると認められる者が行うこと。また、含有建材の調査結果を工事着手前までに発注者に対し説明を行うこと。
- ・壁部については、複層塗材が施工されているため、これの撤去及び復旧が必要である。複層塗材及び下地調整塗材は、アスベストの含有が懸念される。外壁塗装材は不含であったが、下地調整塗材にアスベスト含有の可能性がある。従って、はつり前にアスベスト調査を行うこと。調査費は設計に見込んでいる。
- ・その他石綿の飛散防止等については、改正大気汚染防止法及び施行令(令和3年4月1日施行)に基づくこと。
- ・官公庁その他への手続きは、受注者の負担により遅滞なく行うこと。
- ・工事に伴い各種申請手数料等が発生した場合は受注者の負担とする。
- ・周辺道路については常時、監視を行い、工事車両等により汚損させた場合は、速やかに清掃及び補修を行うこと。
- ・台風や豪雨など自然災害の発生が予測される場合は、必要な対策を施すこと。また、現場巡視と災害防止対策を必要に応じて行うこと。
- ・工事に係る電気、水道及び下水道料金等は受注者の負担とする。
- ・本工事の外注資材、労務等の調達については、極力、市内に主たる営業所を有する業者に発注すること。困難な場合は、あらかじめ、理由を添えて発注者の承認を受けること。
- ・発生材の処理においてコンクリート塊については再資源化を図るものとする。
- ・受注者は、工事に使用する建設機械の選定、使用等について、設計図書により建設機械が指定されている場合には、これに適合した建設機械を使用しなければならない。
- ・ひび割れの補修は、「下水道コンクリート構造物の腐食抑制技術及び防食技術マニュアル（日本下水道事業団）」によること。シーリング材にはポリマーセメントモルタルを用いること。
- ・鉄筋爆裂部は鉄筋を除去後、新たに鉄筋を配置する。その際鉄筋の重ね継手長を考慮して、はつり延長は鉄筋爆裂部の両側に 40D を加えたものとする。また、V カットによるはつり深さ及び幅は、増打ち厚さ（30mm）＋最小かぶり（50mm）＋鉄筋径（D）とする。
- ・塗装色については現地にて監督員と協議すること。

- ・完成図書の提出

施設引渡しの際，下記の完成図書を提出すること。

完成図書はA 4 版，取外し可能な折り込み製本とし印刷としたものを 2 部納入のこと。

- 1．完成図面
- 2．その他必要なもの

工事数量総括表

頁0 -0001

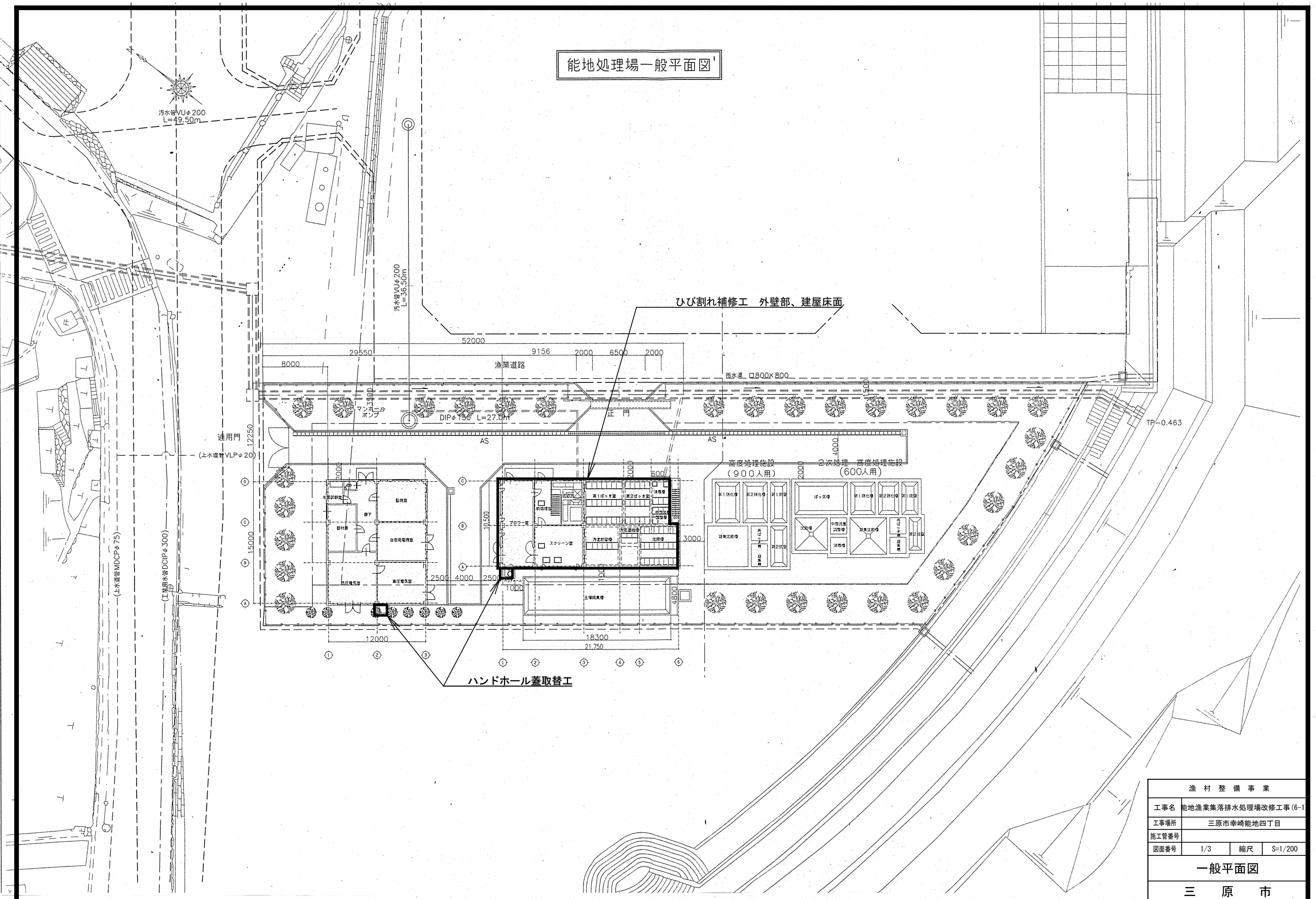
費目・工種明細など	規格1・規格2	単位		数量	備考
本工事費					
処理場・ポンプ場		式		1	レベル1
建築工事		式		1	レベル2
改築工事		式		1	レベル3
ひび割れ補修工		式		1	レベル4
蓋工		式		1	レベル3
F R P 蓋		式		1	レベル4
構造物撤去工		式		1	レベル2
構造物取壊し工		式		1	レベル3
殻運搬処理		式		1	レベル4
構造物撤去工		式		1	レベル3
※※直接工事費※※					
運搬費					
運搬費		式		1	レベル2
運搬費		式		1	レベル3
仮設材運搬費		式		1	レベル4
共通仮設費率分					
※※共通仮設費計※※					

工事数量総括表

頁0 -0002

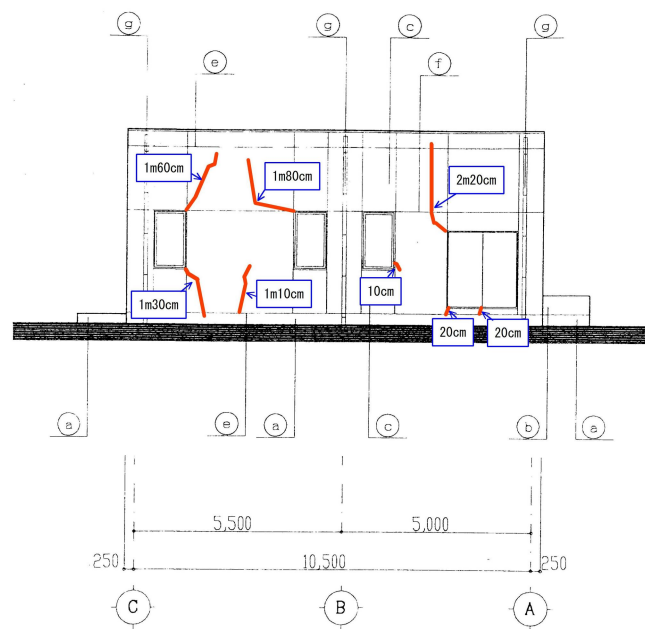
[illegible]

能地処理場一般平面図

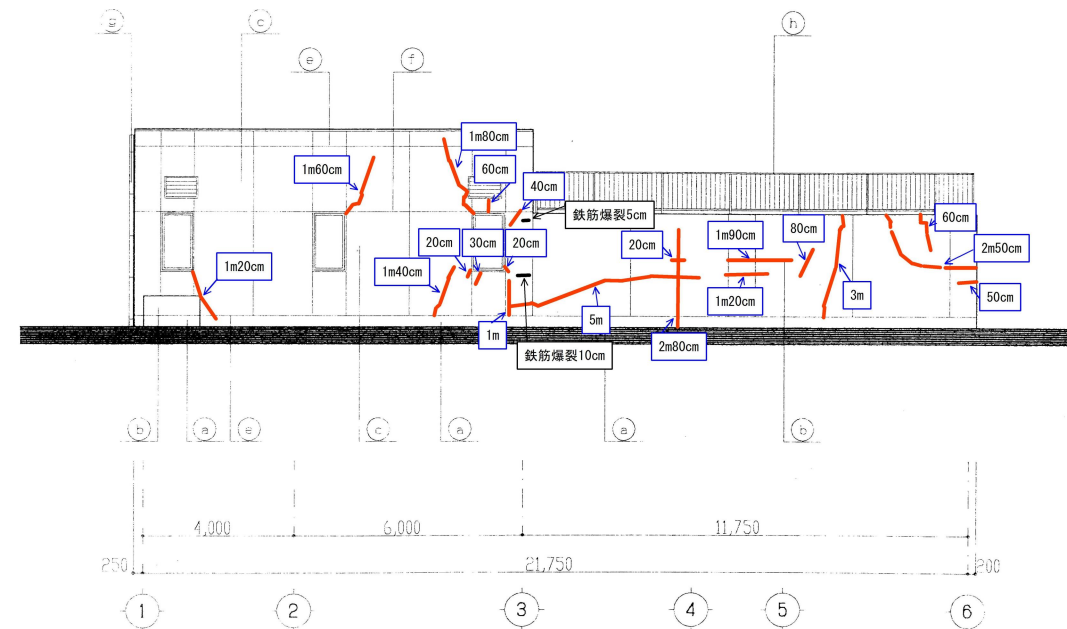


漁村整備事業			
工事名	能地漁業集落排水処理場改修工事 (6-1)		
工事場所	三原市幸崎能地四丁目		
施工管番号			
図面番号	1/3	縮尺	S=1/200
一般平面図			
三原市			

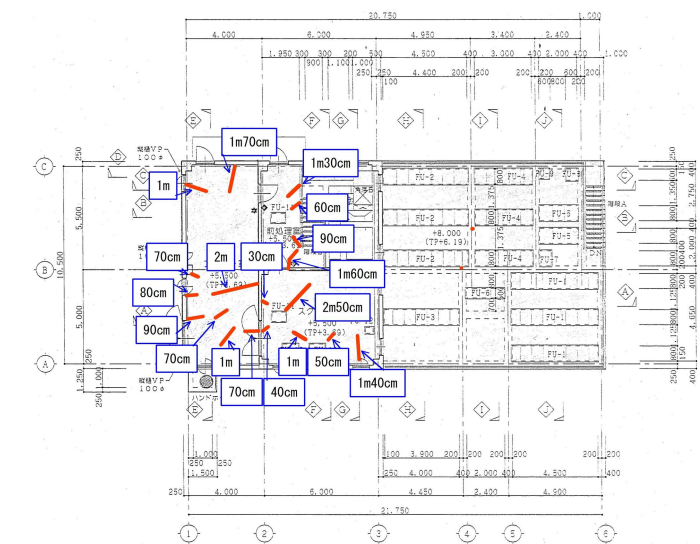
ひび割れ補修工 S=-



西面立面图

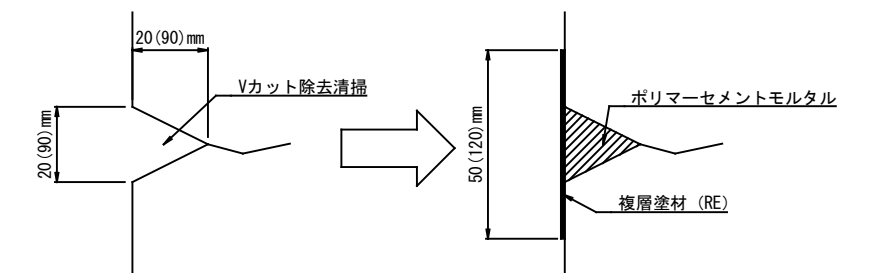


南面立面图



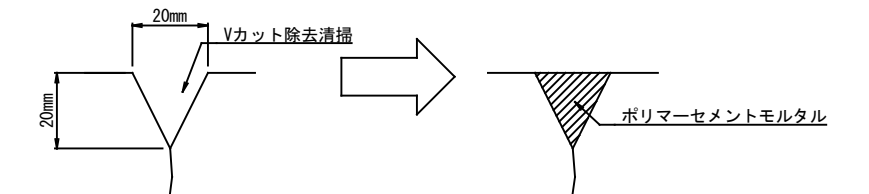
室内床

ひび割れ補修 壁部

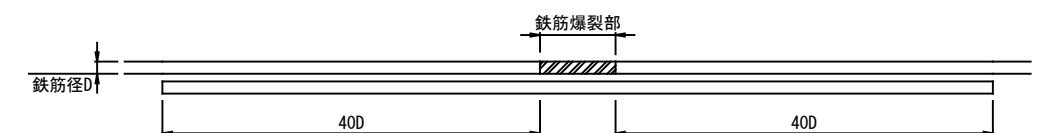


※ () は鉄筋爆裂部

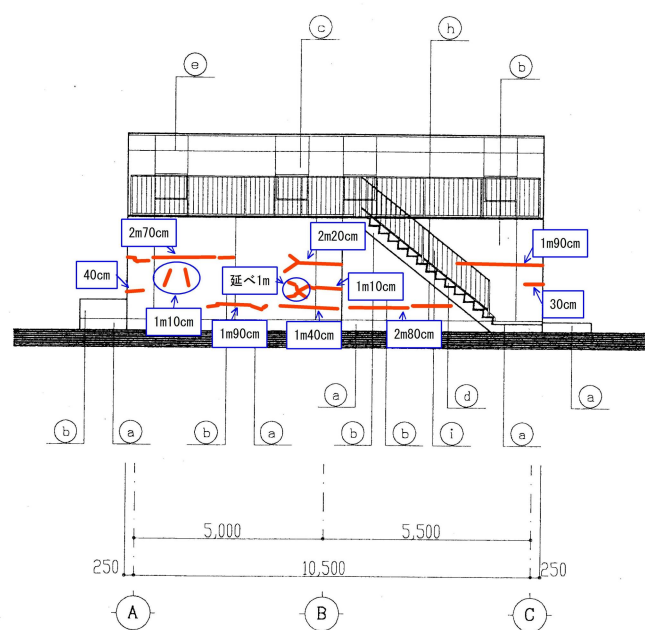
ひび割れ補修 床部



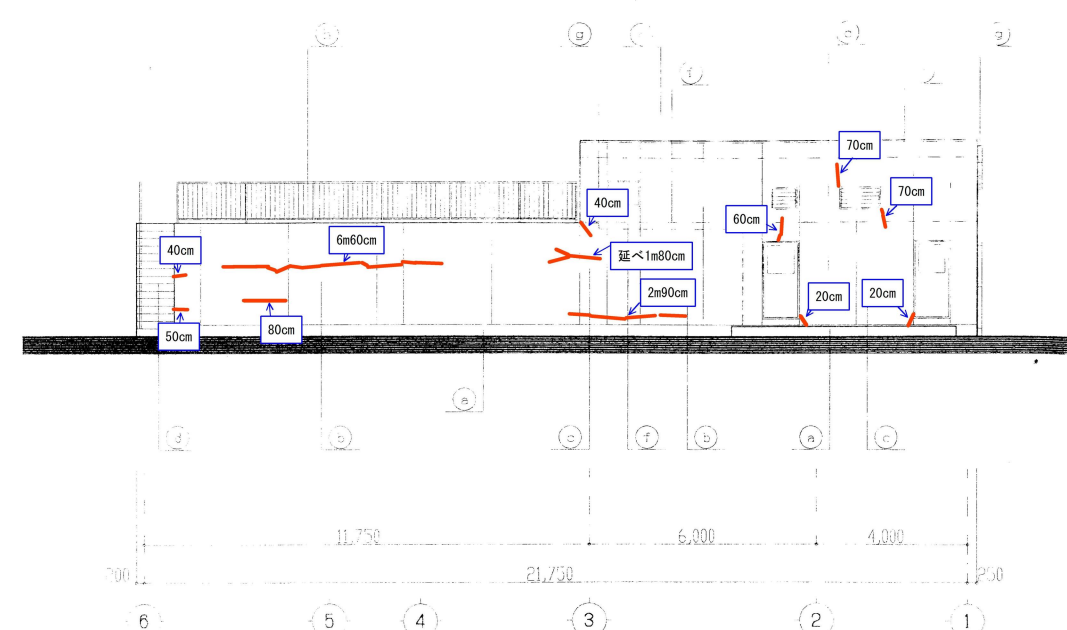
鉄筋爆裂部



※鉄筋はSD295Aとする



東面立面図



北面立面图

漁 村 整 備 事 業			
工事名	能地漁業集落排水処理場改修工事(6-1)		
工事場所	三原市幸崎能地四丁目		
施工管番号			
図面番号	2/3	縮尺	S=
ひび割れ補修工図			
三 原 市			

※複層塗材（RE）の色については現地で確認し監督員と打合せのうえ決定すること

— 参 考 資 料 —

令和 6 年度

能地漁業集落排水処理場改修工事(6-1)

総括情報表

頁0 -0001

変更回数 適用単価地区 単価適用日	0 59 三原市 00-06.05.01(0)	《凡例》 Co …コンクリート As …アスファルト DT …ダンプトラック BH …バックホウ CC …クローラクレーン TC …トラッククレーン RTC…ラフテレーンクレーン	
諸経費体系	1 公共(一般)		
	当世代	前世代	
工種 施工地域・工事場所区分 復興補正区分 週休補正区分 現場事務所等の貸与区分 I C T補正区分 冬期補正係数 緊急工事区分 前払金支出割合区分 契約保証区分	32 下水道工事（3） 00 補正なし 00 補正なし 00 補正なし 00 補正なし 00 補正なし 00 補正なし 00 通常工事 0％ 00 補正無し 03 補正しない		
建設技能労働者や交通誘導員等の現場労働者にかかる経費として、労務費のほか各種経費（法定福利費の事業者負担額，労務管理費，安全訓練等に要する費用等）が必要であり，本積算ではこれらを現場管理費等の一部として率計上している。			

本工事費 内訳表

頁0 -0002

費目・工種・施工名称など	数量	単位	単価	金額	備考
本工事費					X1000
処理場・ポンプ場					Y1I06 レベル1
建築工事	1	式			Y1I0606 レベル2
改築工事	1	式			Y1I060607 レベル3
ひび割れ補修工	1	式			Y1I06060701 レベル4
ひび割れ補修工 補修延べ延長20m以上	1	式			V0001 00 単第0 -0001 表
蓋工	1	式			Y1I060611 レベル3
F R P 蓋	1	式			Y1I06061101 レベル4
ハンドホール蓋取替工	1	式			V0002 00 単第0 -0009 表

本工事費 内訳表

頁0 -0003

費目・工種・施工名称など	数量	単位	単価	金額	備考
構造物撤去工	1	式			Y1I0614 レベル2
構造物取壊し工	1	式			Y1I061402 レベル3
殻運搬処理	1	式			Y1I06140209レベル4
殻運搬 Co(無筋)構造物とりこわし DID区間無し 運搬距離5.7km以下(3.3km超)	0.04	m3			SPK23040152 00 単第0 -0014 表
【直接工事費に含まれる処分費等】 「処分費等」の取扱いによる					#0041
コンクリート殻受入費 無筋	0.09	t			F0008 00
構造物撤去工	1	式			Y1I061403 レベル3
【調査費】 共通仮設費[対象外]，現場管理費[対象外] 一般管理費[対象外]					#0046
アスベスト分析（定性）	1	検体			F0001 00

本工事費 内訳表

頁0 -0004

費目・工種・施工名称など	数量	単位	単価	金額	備考
※※直接工事費※※ #0020計=支給品等(材料),無償貸付					
運搬費					Z0004
運搬費					YZZ04 レベル2
	1	式			
運搬費					YZZ04001 レベル3
	1	式			
仮設材運搬費					YZZ04001004レベル4
	1	式			
仮設材等(鋼矢板,H鋼,覆工板,敷鉄板等)運搬 運搬距離 11.5km 製品長 12m以内					S1000007 00
	1	式			単第0 -0015 表
共通仮設費率分					Z0019
計算情報…… 対象額……… 率……………					
※※共通仮設費計※※					

本工事費 内訳表

頁0 -0005

費目・工種・施工名称など	数量	単位	単価	金額	備考
※※純工事費※※					
現場管理費 計算情報…… 対象額……… 率………					
※※工事原価※※					
一般管理費率分 計算情報…… 対象額……… 率………					前払補正率…
一般管理費計					
※※工事価格※※					
※※消費税相当額※※ 計算情報…… 対象額……… 率………					
※※工事費計※※					

施工単価表

ひび割れ補修工
補修延べ延長20m以上

V0001

単第0 -0001 表

1 式 当り

名称・規格など	数量	単位	単価	金額	備考
ひび割れ補修工(充てん工法) 補修延べ延長89.45m	1	構造物			単第0-0002 表
積込(コンクリート殻)	0.03	m3			単第0-0003 表
吹付工 複層塗材RE 凸凹状 吹付	4.6	m2			
異形棒鋼 SD295A D10	0.98	kg			
鉄筋工 SD295_D10 一般構造物 [規]10t未満	0.001	t			単第0-0004 表
移動足場 ローリングタワー 1段 W=1.5m H=2.0m 期間1ヶ月	1	台			
移動足場 ローリングタワー 2段 W=1.5m H=3.7m 期間2ヶ月	1	台			
敷鉄板設置	93.24	m2			単第0-0005 表
敷鉄板撤去	93.24	m2			単第0-0007 表
敷鉄板賃料 22×914×1829,289kg/枚 賃貸期間30日	58	枚			単第0-0008 表
*** 単位当たり ***	1	式			

施工単価表

ひび割れ補修工(充てん工法)
補修延べ延長89.45m

S1020033

単第0 -0002 表

1

構造物 当り

名称・規格など	数量	単位	単価	金額	備考
土木一般世話役	3.846	人			
特殊作業員	5.814	人			
普通作業員	5.099	人			
ポリマーセメントモルタル マスターエマコS990相当品	54.600	kg			
諸雑費	17	%			#09
*** 単位当たり ***	1	構造物			
A=89.45 1構造物当り補修延べ延長(m/構造物) C=45.5 充てん材の設計数量(kg/構造物)			B=1 【F】 充てん材(kg)		

施工単価表

頁0 -0008

積込(コンクリート殻)

SPK23040117

単第0 -0003 表

機械構成比: 10.31% 労務構成比: 85.09% 材料構成比: 4.60% 市場単価構成比: 0.00% 標準単価: 1 m3 当り 1,161.50000

代表機労材規格(積算地区)	構成比	単価(積算地区)	代表機労材規格(東京地区)	単価(東京地区)	備考
バックホウ(クローラ型) 標準型・排2014 山積0.8/平積0.6m3	10.31%		バックホウ(クローラ型) 標準型・排2014 山積0.8/平積0.6m3)		MTPC00153 MTPT00153
普通作業員	76.82%		普通作業員		RTPC00002 RTPT00002
運転手(特殊)	8.27%		運転手(特殊)		RTPC00006 RTPT00006
軽油 パトロール給油,2～4KL積載車給油	4.60%		軽油パトロール給油		TTPC00013 TTPT00013
積算単価			積算単価		EP001
A=1 -(全ての費用)					

施工単価表

頁0 -0009

鉄筋工
SD295_D10

SS000099

單第0 -0004 表

一般構造物 [規]10t未満

1 t 当り

[illegible]

施工単価表

頁0 -0010

敷鉄板設置

S1050041

單第0 -0005 表

100

m2

当り

[illegible]

施工単価表

頁0 -0011

機-28_バックホウ運転(賃料)
クレーン付2.9t吊_山積0.8m3

S9035

單第0 -0006 表

目 当り

[illegible]

施工単価表

頁0 -0012

敷鉄板撤去

S1050043

單第0 -0007 表

100

m2

当り

[illegible]

施工単価表

頁0 -0013

敷鉄板賃料

S1050029

單第0 -0008 表

22×914×1829,289kg/枚

貸貸期間30日

1

枚 当り

[illegible]

施工単価表

頁0 -0014

ハンドホール蓋取替工

V0002

單第0 -0009 表

1 式 当り

[illegible]

施工単価表

頁0 -0015

蓋撤去工

V0004

單第0 -0010 表

1

箇所 当り

[illegible]

施工単価表

頁0 -0016

蓋設置工
蓋（受枠とも） $\phi 600$

V0003

單第0 -0011 表

1

箇所 当り

[illegible]

施工単価表

頁0 -0017

舗装版切断
コンクリート舗装版
機械構成比: 4.91% 労務構成比: 45.05% 材料構成比: 50.04% 市場単価構成比: 0.00%

SPK23040306
コンクリート舗装版厚15cm以下

単第0 -0012 表
標準単価: 1,096.70000
1 m 当り

代表機労材規格(積算地区)	構成比	単価(積算地区)	代表機労材規格(東京地区)	単価(東京地区)	備考
コンクリートカッタ バキューム式・湿式 切削深20cm級ブレード径φ56cm	3.32%		コンクリートカッタ バキューム式・湿式 切削深20cm級ブレード径φ56cm		MTPC00056 MTPT00056
その他(機械)			その他(機械)		EK009
特殊作業員	15.63%		特殊作業員		RTPC00001 RTPT00001
土木一般世話役	8.04%		土木一般世話役		RTPC00009 RTPT00009
普通作業員	6.77%		普通作業員		RTPC00002 RTPT00002
その他(労務)			その他(労務)		ER009
コンクリートカッタブレード 自走式切断機用 径56cm(22インチ)	47.42%		コンクリートカッタブレード 自走式切断機用 径56cm(22インチ)		TTPC00015 TTPT00015
ガソリン,レギュラー スタンド渡し,スタンド給油	1.77%		ガソリンレギュラースタンド		TTPC00014 TTPT00014
その他(材料)			その他(材料)		EZ009

施工単価表

頁0 -0018

鋪裝版切断

SPK23040306

單第0 -0012 表

コンクリート舗装版

コンクリート舗装版厚15cm以下

1

m 当り

機械構成比: 4.91%

勞務構成比：

45.05%

材料構成比: 50.04%

市場単価構成比: 0.00%

標準単価：

1,096.70000

[illegible]

施工単価表

コンクリートはつり
平均はつり厚3cmを超え6cm以下

SPK23040116

単第0 -0013 表

1

m2 当り

機械構成比: 1.55% 労務構成比: 94.94% 材料構成比: 3.51% 市場単価構成比: 0.00% 標準単価: 7,983.60000

代表機労材規格(積算地区)	構成比	単価(積算地区)	代表機労材規格(東京地区)	単価(東京地区)	備考
<賃>空気圧縮機(エンジンコンプレッサ) 吐出量5m3/min 排出ガス対策型(第1,2次基準値)低騒音	1.51%		空気圧縮機 [可搬式・エンジン駆動・スクリュ型] 5m3/min		KTPC00030 KTPT00030
その他(機械)			その他(機械)		EK009
特殊作業員	41.88%		特殊作業員		RTPC00001 RTPT00001
普通作業員	30.72%		普通作業員		RTPC00002 RTPT00002
土木一般世話役	19.58%		土木一般世話役		RTPC00009 RTPT00009
その他(労務)			その他(労務)		ER009
軽油 パトロール給油,2~4KL積載車給油	3.41%		軽油パトロール給油		TTPC00013 TTPT00013
その他(材料)			その他(材料)		EZ009
積算単価			積算単価		EP001

施工単価表

頁0 -0020

コンクリートはつり

SPK23040116

單第0 -0013 表

平均はつり厚3cmを超え6cm以下

1

m2 当り

機械構成比: 1.55% 労務構成比: 94.94%

材料構成比: 3.51%

市場単価構成比: 0.00%

標準単価：

7,983.60000

[illegible]

施工単価表

頁0 -0021

殻運搬
Co(無筋)構造物とりこわし
機械構成比: 42.35% 労務構成比: 42.40% 材料構成比: 15.25% 市場単価構成比: 0.00%
SPK23040152
DID区間無し 運搬距離5.7km以下(3.3km超)
1
標準単価: 1,244.30000
m3 当り

代表機労材規格(積算地区)	構成比	単価(積算地区)	代表機労材規格(東京地区)	単価(東京地区)	備考
ダンプトラック[オンロード・ディーゼル] 10t積級 (タイヤ損耗費及び補修費(良好)を含む)	42.35%		ダンプトラック[オンロード・ディーゼル] 10t積級 (タイヤ損耗費及び補修費(良好)を含む)		MTPC00018T1 MTPT00018T1
運転手(一般)	42.40%		運転手(一般)		RTPC00007 RTPT00007
軽油 パトロール給油,2~4KL積載車給油	15.25%		軽油パトロール給油		TTPC00013 TTPT00013
積算単価			積算単価		EP001
A=1 Co(無筋)構造物とりこわし C=1 DID区間無し E=1 -(全ての費用)			B=1 機械積込 D=25 運搬距離5.7km以下(3.3km超)		

施工単価表

頁0 -0022

仮設材等(鋼矢板, H鋼, 覆工板, 敷鉄板等)運搬	S1000007
運搬距離 11.5km	製品長 12m以内

單第0 -0015 表

1 式 当り

[illegible]

施工単価表

頁0 -0023

基本運賃

S1000009

單第0 -0016 表

運搬距離 11.5km

製品長 12m以内 運搬質量 16.76t

式 当り

[illegible]

施工単価表

頁0 -0024

積込み,取卸しに要する費用

S1000009

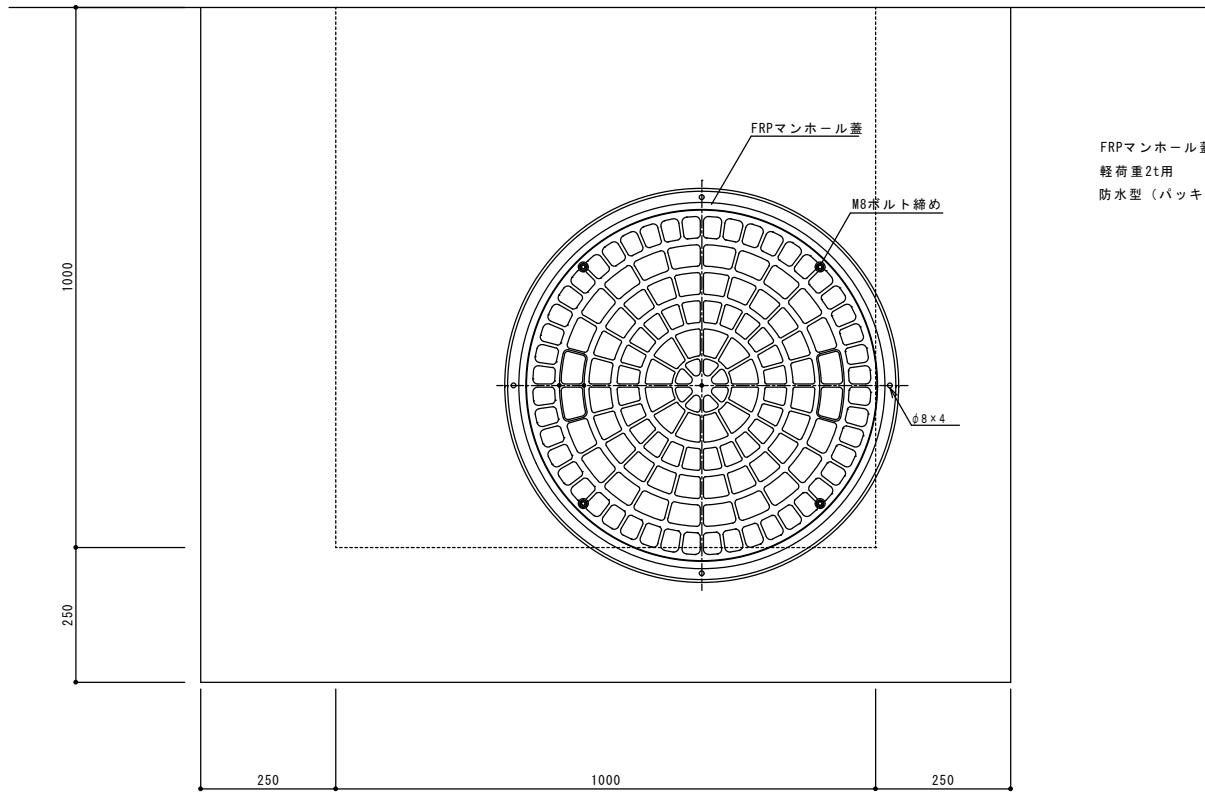
單第0 -0017 表

式 当り

[illegible]

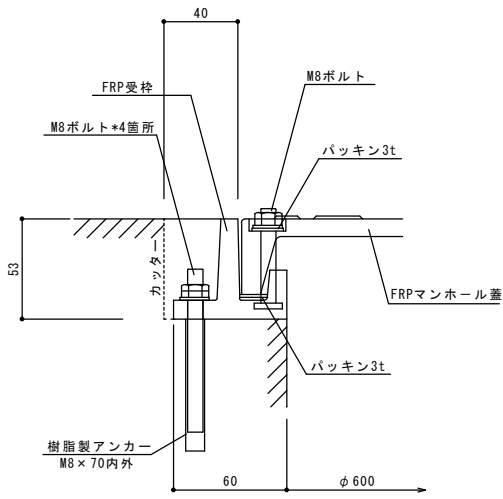
ハンドホール蓋取替工 S=1/7

平面図



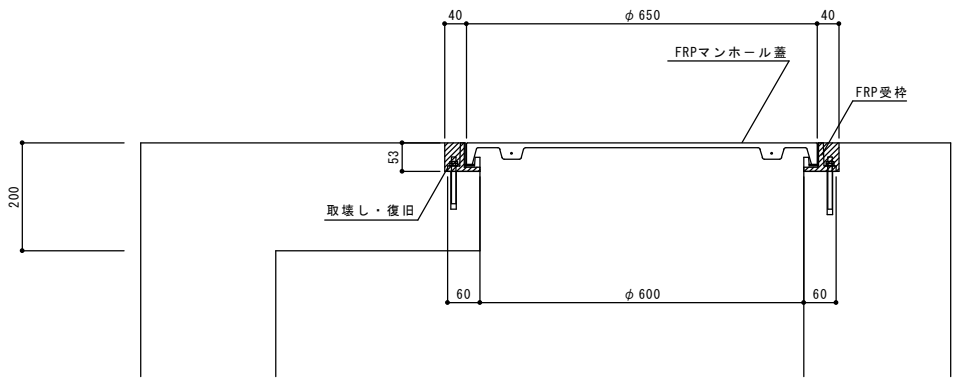
FRPマンホール蓋仕様
軽荷重2t用
防水型（パッキン・ボルト4点締め）

受枠詳細断面図 S=1/2



※ボルト、ナット、ワッシャーはSUS304とする。

断面図



漁 村 整 備 事 業			
工事名	能地漁業集落排水処理場改修工事（6-1）		
工事場所	三原市幸崎能地四丁目		
施工管番号			
図面番号	3/3	縮尺	S=1/7
ハンドホール蓋取替工図			
三 原 市			

漁業集落排水施設詳細設計業務委託(4-1工区) 数量集計表							(1/6)
工事区分	工種	種別	細別	明細	単位	数量	備考
土木・建築工事							
	改築工事						
		ひび割れ補修工					
			アスベスト調査		検体	1.00	
			ひび割れ補修		m	89.45	
			補修充填剤	ロス率込み ポリマーセメントモルタル	m3	0.04	
			はつりガラ積込み		m3	0.03	
			はつりガラ運搬	コンクリート(無筋) 機械積込, DID無, 5.7km以下	m3	0.03	
			はつりガラ処理	産廃	m3	0.03	
			吹付工事	複層塗材RE、凹凸状、吹付け	m2	4.60	
			異形棒鋼	SD295A D10	kg	0.98	
			鉄筋工	鉄筋工、10t未満 差筋及び杭頭処理	t	0.001	
			敷鉄板	22*914*1829 289kg/枚	m2	93.24	
			仮設鋼材積込取卸		t	16.76	
		ハンドホール蓋取替工					
			既設鉄蓋撤去	φ 600	箇所	2.00	
			FRP蓋	φ 600 受枠とも	箇所	2.00	
			蓋設置		箇所	2.00	
			受枠 コンクリート切断	厚53mm	m	4.58	
			受枠 コンクリートはつり	3cmを超え6cm以下	m2	0.17	
			受枠 はつりガラ積込み		m3	0.01	
			受枠 はつりガラ運搬	コンクリート(無筋) 機械積込, DID無, 5.7km以下	m3	0.01	
			受枠 はつりガラ処分	産廃	m3	0.01	
			受枠 断面修復材	ロス率込み ポリマーセメントモルタル	m3	0.01	
			受枠 樹脂製アンカー	M8用 下向き	本	8.00	
			受枠 M8(SUS304)	ボルト、ナット、ワッシャー	組	8.00	

数量計算書

名称	細別	算式	単位	数量
ひび割れ補修				
補修延長				
	壁部	$16.80+8.10+15.80+27.00 = 67.70$		
	床部	20.00		
	鉄筋爆裂部	$(0.05+0.80)+(0.10+0.80) = 1.75$		
		$67.70+20.00+1.75 = 89.45$	m	89.45
補修充填剤				
コンクリートはつり				
	壁部 Vカット 幅0.02奥行0.02	$67.70*(0.02*0.02/2) = 0.014$		
	床部 Vカット 幅0.02奥行0.02	$20.00*(0.02*0.02/2) = 0.004$		
	鉄筋爆裂部 Vカット 幅0.09奥行0.09	$1.75*(0.09*0.09/2) = 0.007$		
		$0.014+0.004+0.007 = 0.03$	m3	0.03
断面修復材	ポリマーセメントモルタル	$0.03*1.20 = 0.04$	m3	0.04
はつりガラ積み			m3	0.03
はつりガラ運搬			m3	0.03
はつりガラ処分			m3	0.03
吹付工事				
	壁部 幅0.05	$67.70*0.05 = 3.39$		
	床部 幅0.05	$20.00*0.05 = 1.00$		
	鉄筋爆裂部 幅0.12	$1.75*0.12 = 0.21$		
		$3.39+1.00+0.21 = 4.60$	m2	4.60
異形棒鋼	SD295A D10 0.56kg/m	$(0.05+0.80)+(0.10+0.80) = 1.75$	m	
		$1.75*0.56 = 0.98$	kg	0.98
鉄筋工		$0.98/1000 = 0.001$	t	0.001

数量計算書

名称	細別	算式	単位	数量
敷鉄板	22*914*1829	26.82+19.80+36.81+9.81 = 93.24	m2	93.24
仮設鋼材積込取卸		93.24/(0.9*1.8) = 58	枚	
	289kg/枚	289*58/1000 = 16.762	t	16.762

14.9*1.8=26.82㎡

11.0*1.8=19.8㎡

20.45*1.8=36.81㎡

5.45*1.8=9.81㎡

高度処理施設 (900人用)

数量計算書

[illegible]



三原方面

3.6

3.0

3.3

能地漁港

業務委託箇所

漁業集落排水施設（処理場）

竹原方面

位置図